

北光

第171号 令和8年4月



北光会

(<http://www.hokkokai.com>)

Facebook もご覧下さい。「Facebook 北光会」で検索

秋田鉱山専門学校

秋田大学

鉱山学部

国際資源学部

総合環境理工学部

工学資源学部

理工学部

情報データ科学部



情報データ科学部 新棟の外観



ピックアップ

■北光会創立100周年に向けて … p.2

■巻頭言

淡路 孝次さん …………… p.6

■Be active

北村 優弥さん …………… p.8

など

《卒業生ならびにご家族の皆様へ》

本誌送付先の変更を希望される場合には、北光会事務局までご連絡ください。

北光会事務局 TEL: 018-835-9822

E-mail: info@hokkokai.com



北光 No.171

[2026]

目 次

2026年度北光会第75回通常総会高松開催のお知らせ	1
2028年北光会100周年に向けて	2
年会費について	4
巻頭言	6
退職教員挨拶	7
Be active	8
研究紹介	9
キャンパスに忍び寄る影 —令和のクマ騒動—	10
情報データ科学部1号館 —新しい学びと研究の拠点	11
輝け秋大生	12
「北光会賞」受賞者	14
令和7年度北光会主催 卒業・修了を祝う会	16
令和7年度卒業生・修了生進路状況	17
北から南から	22
菊地芳朗名誉会長 訃報	26
令和7年度第2回北光会理事会報告	28
北光会支部からのお知らせ	29
北光会支部一覧	31
母校だより	32
訃報	33
令和9年度北光会通常総会のご案内(予告)／北光会グッズ	34
事務局から	35
北光会クラス幹事	36
編集後記	39

北光会の活動は会員の皆様に支えられております。
皆様の日ごろからのご協力に感謝いたします。



2026年度北光会 第75回通常総会 高松開催のお知らせ

北光会会長 鈴木 勝 王
四国支部支部長 森 直 樹

第75回通常総会を下記の通り開催いたしますのでご案内申し上げます。

1. 開催日：2026年6月13日（土）

2. 場 所：リーガホテルゼスト高松
〒760-0025 香川県高松市古新町 9-1
TEL：087-825-0505

3. 時間・スケジュール

12:00～13:00	支部長会	(3F ダイヤモンド)
13:10～14:10	理事会	(3F ダイヤモンド)
14:20～15:50	総会・表彰式	(3F 翡翠)
16:00～17:20	記念講演会	(3F 翡翠)
17:30～19:30	懇親会	(3F ダイヤモンド)
19:30～21:00	二次会	(2F 時香)

※ 理事以外の北光会員の方は、総会・表彰式からの参加となります。

※ 昼食の用意はございませんので、各自でお済ませください。

※ 総会からの参加者は、総会会場にてお待ち下さい。



4. 記念講演

時 間：16:00～17:20

演 題：『最新の四国ジオトピックス』

講 師：筑波大学名誉教授 小笠原憲四郎 先生（G-S46 徳島県）

5. 懇親会・二次会

〈懇親会〉

時 間：17:30～19:30

場 所：3F 《ダイヤモンド》

会 費：10,000 円（総会受付時にてお支払い願います）

〈二次会〉

時 間：19:30～21:00

場 所：2F 《時香》

会 費：5,000 円（二次会場にてお支払い願います）

6. 翌日行事

バスで『こんぴらさん』（金刀比羅宮）と『総本山 善通寺』をめぐるります。

9:00 リーガホテルゼスト高松前 出発 ～昼食は各自こんぴらさん周辺で～

15:00頃 リーガホテルゼスト高松 帰着

会 費：3,000 円（昼食含まず）

※今年度の支部行事については P30 へ

— 記念事業へのご理解とご協力のお願い —

北光会会長 鈴木勝王

北光会は、昭和3年（1928年）6月2日の設立以来、会員相互の親睦を深めるとともに、母校の発展を支える同窓会として歩んでまいりました。母校は秋田鉱山専門学校を源流とし、時代の要請に応じて発展を続け、令和7年（2025年）4月には情報データ科学部が新たに設置され、また理工学部が総合環境理工学部へ改組されるなど、新たな時代に向けた歩みを進めております。こうした母校の発展を支え、同窓生の絆を次代へとつないでいくことは、北光会の重要な使命であると考えております。

さて、北光会は令和10年（2028年）に創立100周年という大きな節目を迎えます。これは、本会の歴史と伝統をあらためて顧みるとともに、同窓生相互のつながりを一層深め、次の100年に向けた新たな歩みを始める貴重な機会であります。令和7年4月発行の会誌「北光」においても100周年を迎えることをご案内いたしました。現在はその節目に向けて、記念式典をはじめとする各種記念事業の準備を進めております。

北光会では、100周年記念事業委員会の下に、記念事業部会、記念式典部会、記念誌発行部会、賛助金募集部会の四部会を置き、鋭意準備を進めております。これらの取組は、節目を祝うためだけにとどまらず、同窓会活動をさらに充実させ、より多くの同窓生が参加しやすい北光会を築いていくための大切な礎となるものです。

近年、社会環境や生活様式の変化に伴い、同窓生相互の結び付きの在り方も大きく変わってまいりました。そのような時代であるからこそ、学科や卒業年次、地域を越えてつながり合い、母校を支え、後進を励ます同窓会の意義は、ますます大きなものとなっております。また、同窓会の力は、単に旧交を温めることにとどまらず、在学生や若手卒業生への助言、人的交流の促進、地域や産業界との連携の広がりなどを通じて、母校の教育研究を支える基盤ともなります。

さらに、経験を積まれた先輩方の知見や人的ネットワークが、在学生の進路形成や若手卒業生の成長を後押しし、地域社会や産業界との新たな連携の芽を育むことも、同窓会ならではの価値であります。支部活動や学年・学科を越えた交流が活発になることは、世代を超えて母校を思う気持ちを共有し、秋田大学に集う人材のつながりをより強く、より豊かなものにしていく契機になると考えております。

この100周年を契機として、世代や地域を越えた新たな参加の輪を広げ、母校と同窓生、同窓生相互を結ぶ基盤をより確かなものとしていくことが、これからの北光会に求められている役割であると認識しております。また、この節目を契機とするためには、各年度・各学科等のクラス幹事の皆様のお力添えが欠かせません。クラス幹事の皆様は、同級生とのつながりを保ち、参加の呼びかけや情報共有の要となる存在であり、各世代の近況をつなぐ大切な役割も担っております。その存在は今後ますます重要になります。創立100周年を一過性の慶事として終えることなく、本会のさらなる活性化と持続的な発展につなげていくことが肝要であると存じます。

つきましては、会員の皆様におかれましては、本記念事業の趣旨にご理解を賜り、記念式典へのご参加、同級生・ご友人へのお声がけ、そして賛助金募集へのご協力など、それぞれのお立場からお力添えを頂ければ幸いに存じます。記念式典は令和10年（2028年）6月3日（土）に秋田キャッスルホテルで開催予定です。詳細につきましては、今後、会誌「北光」及び北光会ホームページ等を通じて順次ご案内申し上げます。会員の皆様の変わらぬご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。

— 賛助金募集について —

北光会設立100周年記念事業委員会

賛助金募集部会長 藤川 長 敏
記念事業部会長 鈴木 茂 夫
記念誌発行部会長 中原 泰 文
記念式典部会長 阿部 倫比古

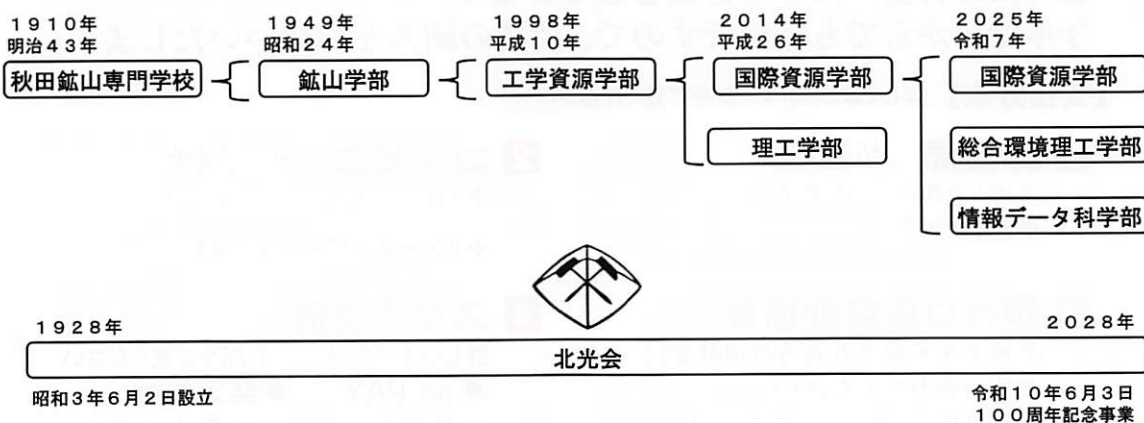
北光会では、創立100周年を迎えるにあたり、記念事業、記念誌発行、記念式典等の準備を進めております。これらの事業を実りあるものとし、同窓生のつながりを次の100年へと確かに引き継いでいくため、会員の皆様に賛助金へのご協力をお願い申し上げます。

会員の皆様をお願いする賛助金は、記念誌の発行、モニュメントの製作、表彰や記念講演を含む記念式典の開催、祝賀行事の実施など、100周年記念事業に要する経費に充てる予定です。記念すべき節目にふさわしい事業とするためには、多くの皆様のお力添えが欠かせません。北光会が一体となってこの節目を支え、母校秋田大学のさらなる発展につなげてまいりたいと考えております。

賛助金につきましては、目標額を4,000万円とし、一口1,000円以上で、できるだけ多くの会員の皆様からのご支援をお願いしたいと考えております。納入方法は、現在の会費納入方法と同様の郵貯振込のほか、クレジットカード、オンライン銀行振込等についても利用できるよう準備を進めております。また、ご協力いただいた方への返礼の在り方についても検討しております。

賛助金の募集開始時期は、令和8年(2026年)10月頃を予定しております。募集の方法や手続の詳細につきましては、募集開始前に、会誌「北光」及び北光会ホームページ等を通じてあらためてご案内申し上げます。会員の皆様におかれましては、本記念事業の趣旨にご理解を賜り、格別のご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくご協力申し上げます。

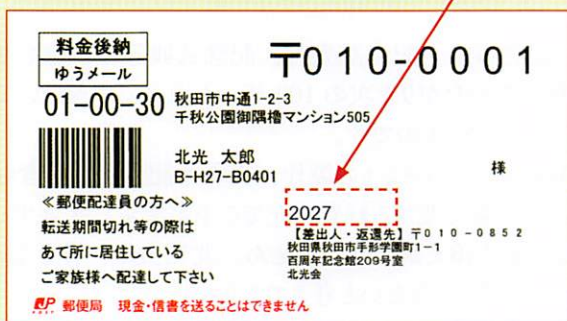
「秋田鉱山専門学校からの学部の変遷」と「北光会」





会費納入年度の確認方法

年会費の最終納入年度は、北光が入っております透明封筒の宛名ラベルをご確認ください。会費未納の方には次ページにあります赤色の払込用紙が同封されております。



この部分をご確認ください。

(例)

2027…2027年度分まで会費納入済の方です。

2026 自振…銀行口座自動振替の手続きをされている方です。

空白…会費未納の方です。
(2025年度分まで納入いただいている方も空白となります。)



会費未納の方へ

重要 「北光」の送付停止について

経費節約の為、2023年6月の理事会での承認を得て、169号より「平成15年以前の卒業生で、会費を10年以上未納の方」には会費が納入されるまで「北光」の送付を停止させていただく事となりました。会誌「北光」は、卒業生の皆様とのつながりを持たせる重要なものではございますが、何卒ご理解をいただきたいと存じます。会費納入へのご協力をよろしくお願いいたします。

北光会は皆様の協力を必要としています。
今年度分からでも結構ですので、会費の納入をお願いいたします。

【支払方法】 詳しくは次のページをご覧ください

1 郵便局 払込用紙

- ※納入金額の訂正が可能
- ※通年支払可能

2 コンビニ 払込用紙

- ※1年分の方のみ支払い可能（納入金額の訂正は不可）
- ※2026年8月31日まで支払い可能

3 銀行口座自動振替

- 手続きを希望される方は事務室にお問い合わせください
- ※口座振替は10月となります

4 スマホ決済

- 詳しくは次のページ下部をご覧ください
- au PAY ● 楽天銀行
- PayB ● ゆうちよ Pay

年会費

◆1年分 3,000円
◆5年分 12,000円

5年分のみ割引年会費が適用されます!!
5年分まとめてのお支払いがお得です!!
★5年分15,000円が12,000円に! 3,000円お得!

1または2 払込用紙でお支払いの場合

できるだけ
ATMで
ご納入にご協力
お願いします

1年分納入の方はそのまま郵便局かコンビニへ
(コンビニで納入できるのは2025年8月31日までとなります。それ以降は郵便局で納入をお願いします。)

※5年分まとめてお支払いの方はコンビニでの納入はできませんので郵便局にて金額を下記のように訂正してから納入くださいますよう、よろしくお願いいたします。

02 仙台		払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
025105	1231	金額	3000		
北光会		料金		備考	
住所等非表示払込書 (払込人住所は非表示にしております。)					
北光 太郎 様					
収納代行 DSK 振替システム					
(CVS 本部控)					
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (通帳番号仙東10747号) 印					
これより下部には何も記入しないでください。					

振替払込請求書兼受領証	
025105	1231
金額	3000
北光会	
住所等非表示払込書 (払込人住所は非表示にしております。)	
北光 太郎 様	
料金	
備考	

払込受領書 (コンビニエンスストア専用)	
払込人氏名 北光 太郎 様	
コード	
お支払金額 3,000円	
受取人 北光会 TEL: 018-835-9822	
受取印 (ご印字の必要あり)	

〈訂正の方法〉

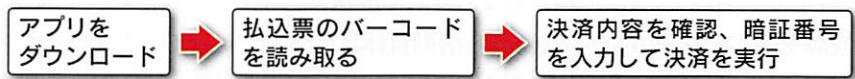
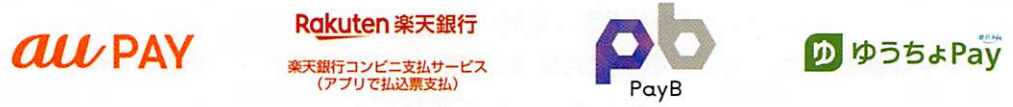
金額	万	千	百	十	円
		3	0	0	0
訂正前					
↓					
金額	万	千	百	十	円
	1	2	0	0	0
訂正後					

まとめて
お支払いが
お得です!!

4 スマホ決済の場合

「いつでも」「どこでも」スマホで簡単!!

スマートフォンアプリでの納入ができるようになりました



詳しくは下記URLをご覧ください

au PAY

<https://wallet.auone.jp/contents/lp/billpayment/index.html>



楽天銀行

<https://www.dsk-ec.jp/products/shuunou/support/rakuten/>



PayB

<https://www.dsk-ec.jp/products/shuunou/support/payb/>



ゆうちょPay

<https://www.dsk-ec.jp/products/shuunou/support/yuchopay/>



旭日小綬章を拝受し

(一社) 秋田県建築士会前会長 淡路 孝次
(C-S49)



令和7年秋の叙勲に際し、天皇陛下より勲4等 - 旭日小綬章を拝受し皇居にて拝謁の栄を賜りました C-S49 の淡路です。

巧まずして拝受し望外の喜びでしたが、新聞報道以降秋田県知事様や現職の大臣様はじめ多くの方々より祝意を賜り身に余る面持ちの数カ月であります。加えて非日常の状況に右往左往している最中、北光会事務局より北光への寄稿打診があり、私としては今回の経験が諸兄の皆様に幾らかでも刺激になればとの思いから分不相応ながら寄稿を引受させて頂きました。それはまたこの度の榮譽に同窓の存在が有形無形に関わっており、このことに触れる内

容を寄稿させて頂くことが同窓の諸兄にプラスの刺激となるのではとの思いからであります。

さて私は鉾山学部土木工学科を卒業後上京し、コンサルで高速道路の設計に従事しておりましたが、個人的事情からUターンすることに。その際高速道路の設計経験では秋田で勤めるのは難しいとの思いから民間相手の仕事とを考え建築分野にトラバユ。一級建築士の資格を取得後、秋田にUターン。5年ほど地元の建築設計会社で勤め、35歳で独立、40年間事務所を経営しましたが、事業継承出来ないことから昨年事務所を閉め、現在は悠々自適状況であります。

そんな私がどうして榮譽を得ることになったのか。

私のこの度の叙勲は秋田にUターンしてからの建築をベースとした45年間の活動に対してのものでありますが、個人的にはUターンしてからの大学の諸先輩、同期同窓との触れ合い、そして何よりも恩師のご指導・ご鞭撻が社会人としてまだまだ未熟であった私の地元秋田での活動の道標になってくれたからと思っております。

大学で学んだ土木分野の知識は残念ながら建築分野に直接的な影響は少なかったが、地域に根差している大学の存在は大きな支えとなりました。特に北光会の目的に「会員相互の親睦をはかり、併せて秋田大学…の発展並びに科学技術と産業の発展に寄与すること」となっており、さらに南谷学長は「大学での学びや経験を通じて、幅広い視野と共感力を備え、地域と世界の架け橋として活躍する人材へと成長してほしい」と述べられているが、私が建築士として地域で活動し、その結果として叙勲されたことは、同窓生として親睦を図りながらの活動故であり、活動自体は間違っていなかったと思っています。

それ故人生の到達近くになっとなお、学長が述べられた人間にほど遠いが、それでも同窓の建築士として皆さんと親睦を深め、今後共可能な限り地域貢献活動に従事してまいりたいと考えています。

最後に改めて社会で道標となって頂いた恩師や諸先輩に心からの謝意を、また同窓の皆様が大きな花を咲かされることを祈念し筆をおかせて頂きます。

秋田大学では、2025年4月に情報データ科学部を開設しました。情報技術、データサイエンス、AIを基盤として、地域や社会の課題解決に貢献できる人材の育成と、新たな価値の創造を目指しています。文系・理系を問わず学べる点も特徴であり、人間情報系、データサイエンス系、知能ロボティクス系の3分野を通して、情報を多角的に学べる教育課程が整えられています。

この学びの拠点となるのが、手形キャンパスの情報データ科学部1号館です (Fig.1)。1号館は、情報データ科学部の教育研究活動の中心であると同時に、AI研究推進センター、情報統括センターを併設する施設です。館内にはPC実習室が整備されており、講義や演習に活用されています (Fig.2)。また、ICTコモンズなどの学習空間も設けられており、自習やグループワークに利用されています (Fig.3)。

1号館には、学生が日々学ぶ教育空間に加え、先端的な研究が行われる研究エリアも整備されています。大型XRシステム、VRドライビングシミュレーター、ローカル5Gを活用した遠隔操作ロボットなどを用いた研究が進められており、情報データ科学部における研究活動の広がりを感じることができます。1号館は、学部教育を支える場であると同時に、新たな知見や技術を生み出す研究の拠点としても重要な役割を担っています。

情報データ科学部1号館は、学生、教員、地域社会をつなぎ、秋田から未来のデジタル社会を切り拓くための拠点です。ここから、新たな時代を支える人材と研究が育っていくことが期待されています。



Fig.1 新棟の外観



Fig.2 PC実習室



Fig.3 自主学習エリア



昨秋の秋田では、ツキノワグマの出没が例年になく多く報告され、地域に住む人々にとっては自然との距離を実感させられました。一方で、年明けには強い寒気により大雪の日が続き、人々の生活にも影響が及んだ冬となりました。季節の厳しさを感じる一年ではありましたが、その中でもキャンパスには少しずつ日常の活気が戻ってきています。

さて、秋田大学では、理工学部の改組により新たに「総合環境理工学部」が発足し、グリーン社会の実現に向けた科学技術分野の教育研究が強化されることになりました。さらに、昨年度は新たに「情報データ科学部」が開設され、デジタル技術を軸とした教育が本格的に始まりました。また、学内では研究会や講演会の開催、学生による様々な課外活動の展開などによって、学びの姿が多彩な形で発信されています。

今号では、学生の活動、卒業・修了を祝う会の様子、学部を取り巻く最新の動きなど、日々変化する大学の姿を幅広く取り上げています。自然

環境の厳しさを感じた一年でしたが、その中でも学生たちが学びを重ねて、新たな挑戦へ向かう姿を身近に感じていただければ幸いです。

最後に、北光の作成にあたりご協力いただいた皆さまに深く感謝申し上げます。季節の移ろいとともに、皆さまの日々が穏やかで実りあるものとなりますようお祈りいたします。

電気システムコース
安部 勇輔



奥山で遭遇したツキノワグマ親子
(車内から安全に撮影しております)

発行所 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 秋田大学 北光会
URL : <http://www.hokkokai.com> E-mail : info@hokkokai.com
電話 018 (835) 9822 内線 2317 F A X 018 (835) 9822
振替 02510 - 5 - 1231

発行人 長縄 明大 (P-H2)

編集委員 千田 恵吾 (G-H3) 芳賀 一寿 (U-H20) 近藤 良彦 (F-H5) 山谷 孝裕 (U-H21SK)
佐藤 菜花 (W-H18B) 大平 俊明 (X-H22B) 安部 勇輔 (E-H29) 佐藤 諒 (I-H23)
関 健史 (M-H17) 齋藤 憲寿 (C-H18)

北光会事務局 事務局 長 長縄 明大 (P-H2) 庶務担当理事 高崎 康志 (S-H6C)
会計担当理事 熊谷 誠治 (E-H7) 編集委員長 河村 希典 (D-H6)
広報・Web担当理事 横山 洋之 (D-H1)

事務室 中川 心 船木 幸枝

印刷所 秋田活版印刷株式会社

雪に負けない地域を目指して



写真：秋田空港除雪

総合建設業



伊藤工業株式会社

代表取締役社長 伊藤元気

伊藤竹志 (S-H6C)

伊藤次郎 (C-H12)

大里由紀広 (C-H22)

[本 社] 秋田市雄和平沢字舟津田 78-1

TEL 018(886)2135

未来のモノづくりをとことんサポートする

株式会社リード



2026
健康経営優良法人
EENKO Investment for Health
中小企業庁 認定
ネクストプライト1000



<開発拠点>
宮城県

開発研究職 募集中

詳しくは公式HP・Instagramへ

■ 事業紹介

超精密加工用ダイヤモンド工具の

開発・製造・販売を行うメーカーです。

半導体や電子部品など、最先端産業の加工を支える技術を提供しています。

■ 拠点

本社：神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1

横浜ランドマークタワー43階

工場：仙台工場、福島工場、新潟工場

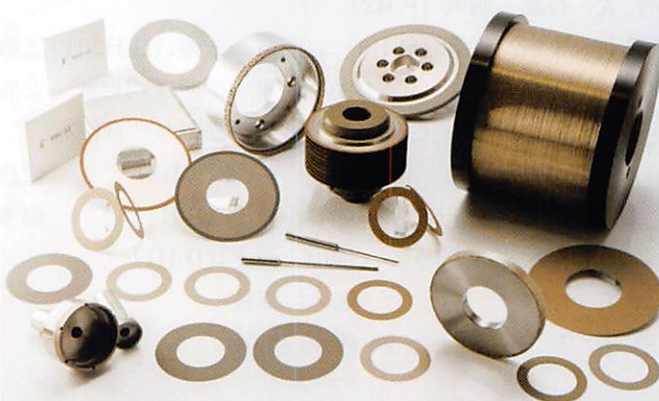
会社HP

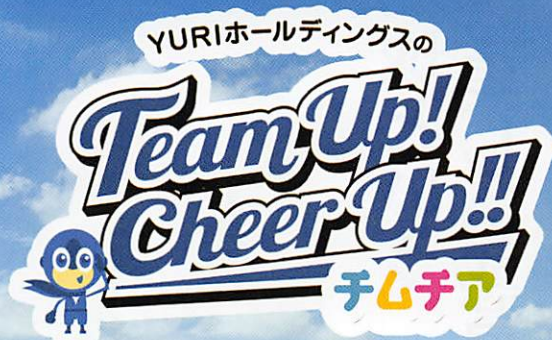


Instagram



HDD加工工具では、
世界シェア90%以上！
IT技術を取り入れた
モノづくりをしています。
もっとリードについて
詳しく知りたい方は
こちらから！





ABS 秋田放送 第1・3 火曜日 21:54 ~

がんばる中高生への
応援番組「チムチア」
放映中!!



Imaginative Creation

YURIホールディングス株式会社

● 由利工業(株) ● 秋田精工(株) ● 横手精工(株)

電子部品製造、機械加工・装置製造、基板実装・EMS、精密洗浄、二次電池受託試験

地域の信頼とともに 80年

 秋田活版印刷株式会社

〒011-0901 秋田県秋田市寺内字三千判110-1

TEL018-888-3500

KAPPAN_HP



<https://www.akibun.com/>
E-mail: info@akibun.com

地球といっしょ 美しい惑星…

そこでは豊かな水と大気に育まれ
人類を含む多くの動植物が生息しています
わたしたちは多様な調査・分析技術を通して
人と自然が共生できるより良い環境創りを
サポートしています

- 計量証明（濃度・騒音・振動）
- 各種コンサルタント・環境アセスメント
- 建築物環境測定（飲料水・空気）
- 産業廃棄物分析
- ダイオキシン類等測定・調査
- 土壤汚染対策法に基づく環境測定
- 地下水流向流速調査
- 放射能検査・測定・分析
- 水道水検査・温泉成分分析
- 室内空気中化学物質【シックハウス症候群】
- 作業環境測定
- 食品表示法に係る成分分析

豊かで住みよい地域環境への貢献



株式会社 秋田県分析化学センター

本社 秋田県秋田市八橋字下八橋 191-42 TEL:018-862-4930 FAX:018-862-4028
県南営業所（横手市）・仙北営業所（仙北市）・県北営業所（北秋田市）・仙台営業所

常務取締役 西川裕之(HS57)、取締役 田仲清(BS58)、
吉田真(RH3)、石田聡志(SH7B)、田近譲(AH8応)、畠山孝信(AH10応)、田口賢太朗(W-H14A)、見上寛信(UH17)、
栗澤伸光(WH21A)、高橋令(UH23)、梅野杏子(NH26)、佐藤孝文(UH26)、金子実佳(旧姓鎌田)(UH27)、大野隼平(LSR7)

人にやさしく・地球にやさしく



株式会社 協和商事

協和石油株式会社 東日本環境有限会社
代表取締役 荻原 正夫(BS38年卒)

〒010-0822 秋田市添川字境内川原99番地6
TEL 018-834-5438 FAX 018-832-7681

ガソリンスタンドトータルサービス

《改訂・増補》インドネシア石油戦争の歴史

ネーデルランド共和国東インド会社による350年に及んだ、
三次に渡る重商主義と石油資源開発史

令和8年6月刊行

鈴木 勝王 著 (秋田大学鉱山学部鉱山地質学科 昭和44年卒)

- * 1602年のネーデルランド東インド会社設立から、1949年のハーグ協定締結までのインドネシア経済史を詳述
- * 戦前・戦後に及ぶ、インドネシアにおけるメジャー国際石油資本の、開発利権獲得闘争を経た、石油資源開発史を、豊富な図版と統計図表を用いて精細に解析
- * 第二次世界大戦時に、インドネシアに駐在し、戦後、同国の経済発展に貢献した樋口修氏（秋田鉱山専門学校昭和39年卒）の足跡を辿る
- * 約 100 種類に及ぶ写真と精緻な統計図表を用いて、インドネシアの石油資源開発史を、学術的にも視覚的にも解析

発行 霞ヶ関出版(株) 〒174-0056 東京都板橋区志村1-35-2-902

電話 03-3966-8600 ファックス 03-3966-8638 本体価格 3,500円

秋田県で生まれた

縄文の小宇宙

ミニミニ水族館

あくあくん

手のひらサイズの小さな水族館。

長年、課題をひとつずつ乗り越えて
生き続けています。

ほのぼのほっと
小さな癒しの水の世界



熱帯魚・淡水魚などが泳ぐ
大・中・小のアクリル容器で楽しめます

あくあくんライフ研究所(自宅)

小林富美雄(C-S45)

秋田県大仙市神宮寺字神宮寺83

TEL & FAX: 0187-72-2628 携帯: 080-1817-4387

メール: aquakun@aquaplala.or.jp

価格
3,500円
(送料込)



あきた名物
いぶり大根漬

秋田山内地区の厳しい寒さを自然の恵みとし、
種から育てた大根を真心こめて一本一本作りました。
厚めに切っても美味しく食べられるパリパリ食感。
こだわり抜いた自信作を是非ご賞味ください。

ハーブ3本セット

2,500円(税込・送料込)

※なくなり次第終了。

※長物1本もごさいます

1,000円~(税込・送料別)



ご注文はこちらから

TEL・FAX 018-835-9822

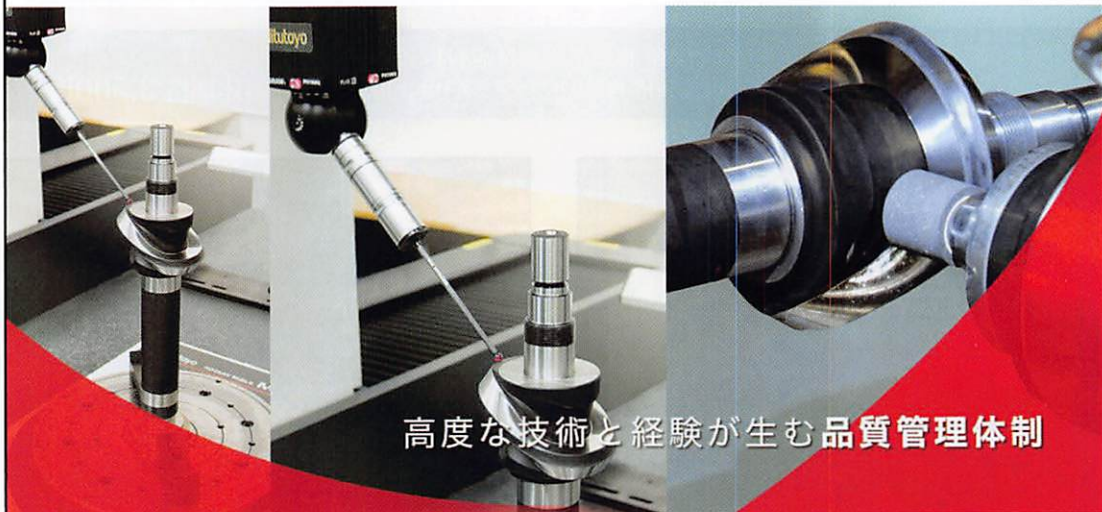
E-mail cocoiburi@gmail.com



新工場竣工



より高精度に、より高速化へ、よりコンパクトへ
カムのトータルメーカー



高度な技術と経験が生む品質管理体制

自動機・省力機用 カム機構解析・切削・研削

株式会社 輝工作所

代表取締役 丸尾 弥太郎(MS50)

〒666-0024 兵庫県川西市久代1-6-9-11

TEL 072-759-7162 / Fax 072-758-8918

E-mail info@hikari-cam.co.jp

www.hikari-cam.co.jp





秋田の 水インフラを守り続ける

水インフラの崩壊を「防ぐ」、水インフラを「守る」、「将来へ繋ぐ」

YAMAOKA



山岡工業株式会社

みちひこ

代表取締役 阿部 倫比古 (H S55年卒)

本社 〒010-1415 秋田市御所野湯本二丁目1番5号

TEL 018-826-1616 FAX 018-826-1565



正社員募集中



“不可能を限りなく可能にする会社”

BG-22 低空頭機 全景



送水削孔
ケーシングジョイント
10.0m + 1.0m = 11.0m



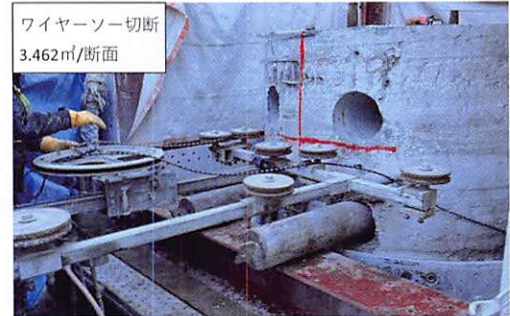
既存杭 φ2100mm
L=18.50m W=102.1t
アンカー2本打設



杭引抜き状況
センターホールジャッキ2台



仮受け用コア削孔
φ230mm × L=2.1m × 2本



ワイヤーソー切断
3.462㎡/断面

オールケーシング掘削で 対象とする地盤等

一般土質	○
軟岩Ⅰ	○
軟岩Ⅱ	○
中硬岩	△
硬岩Ⅰ	△
硬岩Ⅱ	×
岩塊・玉石	○
転石	○
コンクリート	○
鉄筋コンクリート	○

○:適
△:可
×:不可

(注)施工の可否は地盤の条件によります。

《最新取得工法特許》

- ◎ケリーバ及び回転掘削機
特許番号：7005033号
- ◎構造体ホルダー及び
構造体保持方法
特許番号：6376972号
- ◎既存構造物の撤去方法
特許番号：6230095号
- ◎既存杭の撤去方法
特許番号：6180854号
- ◎既設杭の撤去方法
特許番号：5643061号
- ◎その他取得工法特許 4件

FE 基礎エンジニアリング株式会社

代表取締役会長 藤川 長敏 CS53年卒
《本社》

〒140-0004
東京都品川区南品川5-3-10 ミヤデラビル5F
TEL: 03-5783-6577
FAX: 03-5783-6575
E-mail: nagatoshi.fujikawa@kiso-eng.jp
《機材センター》

〒270-1603
千葉県印西市吉高向田1129
TEL: 0476-80-3195
FAX: 0476-80-3196